

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

## 「教会に仕える人材の養成のためにお捧げください」

東京バプテスト神学校 校長 松村誠一

東京バプテスト神学校を覚えてお祈りくださり、また神学生に奨学金を給付くださり、心から感謝申し上げます。

ご承知の通り東京バプテスト神学校は1962年、日本バプテスト連盟「躍進5カ年運動」の一環として、信徒伝道者養成のため[東京バプテスト福音宣教学院]として発足し、1967年、名称を「東京バプテスト神学校」に改め現在に至っております。

私たちの神学校の使命は「教会に仕える人材の養成」にあると考えており、そのために「信徒リーダー養成コース」「神学本科」「神学専攻科」「教会教育専攻科」「教会音楽本科」「教会音楽専攻科」を設置し、「誰でも、どこでも、自由に学べる」神学校としての歩みを続けております。私たちの神学校は専攻科で学ぶ学生を「神学生」として位置づけ、その「神学生」が日本バプテスト連盟神学生奨学金給付の対象者となっています。具体的には専攻科で学ぶ2年間の授業料の8割に当たる24万円を奨学金として給付頂いております。この奨学金の給付は働きながら学んでいる神学生にとりまして誠に有りがたく、感謝の思いを時あるごとに述べ

ております。神学校にとりまして特に若い神学生の生活が奨学金で支えられていることは感謝なことでもあります。

さて毎年40名から50名の兄弟姉妹が神学校で学んでおりますが、その運営費の約5割を授業料で賄い、残る5割を3地方連合からの献金、連盟支援金、そして諸教会・信徒の方々の献金に依っております。学生の授業料は出来るだけ低く抑えております。その抑えた部分をみんなで献金し、学生の支援に充てております。そこで全国の壮年連合の皆さまへのお願いですが、「我々は神学生を支えるために献金をし、壮年連合に送金しているから、東京バプテスト神学校または九州バプテスト神学校から来る献金のお願いには応えなくてもいい。」というような声を伺うこともありますが、今一歩、伝道者養成の見地から連合立神学校の窮状をご理解頂きたく、この場を借りてお願い申し上げます。東京、九州の両バプテスト神学校は信徒伝道者養成のための重要な教育機関です。両バプテスト神学校の運営は皆さまからの献金によって賄われていることを是非とも覚えて頂き、両神学校への献金をお捧げくださいますようお願い申し上げます。

年度/金額	東京バプテスト神学校		九州バプテスト神学校	
	人数	給付	人数	給付
2016年	3	360,000	4	480,000
2015年	2	340,000	3	360,000
2014年	4	480,000	1	120,000

[参考：連合立等神学校奨学金の貸与実績(単位：円)]



<教会音楽科授業風景>



<理事会>

## 2016年度全国壮年会連合総会【審議報告】 開催日：2016年8月20日(土)

議案No.	議案	結果
1	1-1 2015年度全国壮年会連合活動報告の件	承認
	1-2 2015年度全国壮年会連合奨学金委員会活動報告の件	承認
	1-3 2015年度監査報告(業務監査)の件	—
2	2-1 2015年度全国壮年会連合一般会計決算報告の件	承認
	2-2 2015年度全国壮年会連合神学生奨学金会計決算報告の件	承認
	2-3 2015年度監査報告(会計監査)の件	—
3	2017年度神学校献金(神学生奨学金献金)目標額設定の件	承認
4	4-1 全国壮年会連合奨学金規程改正に関する件	承認
	4-2 専ら伝道の業に従事する者に関する規程改正の件	承認
	4-3 全国壮年会奨学金貸与額等に関する細則制定の件	承認

議案No.	議案	結果
5	2016-2017年度全国壮年会連合活動計画案の件	承認
6	2016-2017年度全国壮年会連合奨学金委員会活動計画案の件	承認
7	7-1 2016年度全国壮年会連合一般会計修正予算案及び2017年度全国壮年会連合一般会計予算案の件	承認
	7-2 2016年度全国壮年会連合神学生奨学金会計修正予算案及び2017年度全国壮年会連合神学生奨学金会計予算案の件	承認
8	2017-2018年度奨学金委員長選挙に関する件	承認
9	第53回(2018年度)全国壮年大会担当地方連合の件	承認
10	2017年度総会議長の件	承認

《神学生の証》 西南学院大学大学院神学研究科2年 小川紋子（旧姓：青木）

推薦教会：日本バプテスト連盟南光台キリスト教会

研修教会：バプテスト野方キリスト教会



全国の諸教会伝道所の皆さまの尊  
いお祈りとお捧げとに感謝申し上げ  
ます。今回は、神学校での学びの一  
部について紹介させていただきま  
す。神学校での最後の夏休みとなっ  
た今年の夏は、2つの実習に赴くこ  
とが許されました。一つは、京都に  
ある日本バプテスト病院での「臨床  
牧会実習」。もう一つは、牧師のも  
とで10日間ほど学ばせていただき  
「キリスト教神学実習」です。どち  
らの実習でも、かけがえのない体  
験が与えられました。

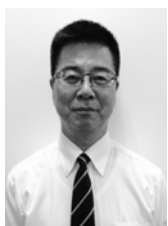
臨床牧会実習では、自らのコミュニ  
ケーションの癖への気づき、自らの  
スピリチュアルペインへの気づき、  
相手の「言葉」のではなく、相手の  
「心」に集中すること。これらを講  
師の松見先生はじめ、病院のチャ  
プレンの先生方によって学ばせて  
いただきました。この授業はマスト  
の科目だ

と思います。また、キリスト教神学  
実習では、ある女性牧師のもとで  
学ぶことができました。文化の違い  
にわくわくしながら、たった2週  
間ではありますが、先輩牧師の働  
き、苦勞、喜び、祈りを、2週間  
の共同生活の中、共にさせていただ  
くことができました。苦勞も多々あ  
ると思いますが、楽しそうに牧会  
をされていた姿に励まされて帰  
ってきました。

また、たまたま当地でのキリスト  
者平和集会にも参加することができ  
ました。講師の先生の言葉、「最後  
に私たちは一人ひとり、イエス・  
キリストの前で問われる」という  
言葉が印象的でした。平和につい  
て考えさせられる今、どのように  
歩むべきか、非常に示唆を与えて  
くれた言葉でした。これから先ど  
こに遣わされるか分かりませんが、  
主が遣わされるところで、「コツ  
コツと地道に」主に仕えて参りた  
いと願っております。

「神学校献金推進委員のはたらき」 山内章彦（四日市教会）

中部地方連合壮年会副会長、兼神学校献金推進委員



中部地方連合壮年会では、毎年1  
月に壮年会交流会・総会が開催さ  
れます。そこで、有意義な意見・  
情報交換がなされます。特に神学  
生奨学金献金は、時間を割いて情  
報の共有をしてくれています。今後  
の課題は、「朋あり遠方より来る、  
また楽しからずや」の様に、共に  
夢・思いを語り合う交流の場がも  
う少し持てないかと思案中です。  
中部地方連合では、今若い牧師が  
多く活躍されていますので、若い  
壮年の方々も多く出席してほしい  
と願っています。神学校週間のア  
ピールは、各教会独自で行ってい  
ます。要請によりA教会員が、B  
教会に出向いてアピールすること  
もあります。教会間で担い合う交  
流がより深まればと思います。我  
が四日市教会では、ここ2年は、  
プロジェクターを取り入れて視  
覚アピールに挑戦しています。プロ  
ジェ

クター用に奨学金献金データと方  
針プラス「α」で資料を作成してい  
ます。この「α」部分を昨年は、「  
召命」をテーマに、今年は、常  
務理事のメッセージをハイライト  
化して作成しました。少しでも神  
学生の認識が深まればと小さな  
努力をしています。当教会は、少  
人数で財政面では決して楽では  
ないですが、教会員一人一人が祈  
りをもって協力的に献金を捧げ  
ています。また、神学生の帰郷・  
移動途中で教会に来て頂き、礼  
拝メッセージと交流の場をもっ  
てきました。神学生の学生生活や  
志など楽しい、また考えさせら  
れるお話を興味深く聞くことが  
できました。教会員にとっては、  
神学生をより理解することができ  
、良い刺激が与えられています。  
奨学金献金推進活動に止まらず、  
神学校を卒業される牧師を励まし  
、共に成長できる環境を整えて  
いくことも壮年の課題の一つで  
はないかと思っています。

お詫びと訂正（連合ニュース92号）お詫びして訂正いたします。

P1下段 奨学金委員長選挙立候補届け先 児湯教会住所（誤）〒881-0027 鹿児島県西都市（正）〒881-0027 宮崎県西都市

P2上段 神学生証し推薦教会の表示（誤）牧師コース1年 田口圭子（長崎バプテスト教会）（田隈バプテスト教会推薦）  
（正）牧師コース1年 田口圭子（長崎バプテスト教会）

日本バプテスト連盟全国壮年会連合

〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4

事務局執務：月、水、金 10:00～16:00 ☎・fax:048-886-7533 <http://www.sonen.net> [sonen@bapren.jp](mailto:sonen@bapren.jp)